

人間関係の鍵

～福音となったイエス～

2026・10・4

パウロが獄中からの手紙

- 獄中から書いたと思われる4つの手紙
 - ・エフェソ・フィリピ・コロサイ・フィレモン
- 囚われていた期間に書いた
 - ・カイサリア(2年)、ローマ(2年)、エフェソ？
- 体の自由は奪われていたが、宣教と牧会の情熱は益々燃え上がっていた
 - ・特に、自分が宣教して生まれた教会のことは気になっていた
 - ・弟子たちを派遣して様子を聞き、手紙を書いて牧会した

フィリピ[°]教会の誕生

- パウロの2度目の宣教旅行の際に行った町
 - ・トロアスで「マケドニア州に渡って来て、わたしたちを助けてください」という幻を見て海を渡った
- 偽りの訴えによって捕らえられ投獄された
 - ・女奴隷から占いの霊を追い出したことで、主人が困り、許されない風習を宣伝していると言った
- 夜中にパウロたちが賛美を歌っていると地震が起こり、戸が開き、鎖が外れた
 - ・牢の扉が開いたが、パウロたちが逃げなかったことで獄吏とその家族が救われた＞教会の誕生

フィリピの信徒への手紙2:1～11

そこで、あなたがたに幾らかでも、キリストによる励まし、愛の慰め、“霊”による交わり、それに慈しみや憐れみの心があるなら、同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、わたしの喜びを満たしてください。何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。互いにこのことを心がけなさい。それはキリスト・イエスにもみられるものです。

キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になりました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました。こうして、天上のもの、地上のもの、地下のものがすべて、イエスの御名にひざまずき、すべての舌が、「イエス・キリストは主である」と公に宣べて、父である神をたたえるのです。

フィリピ教会の問題

- 人間関係が良くなかった

- 「そこで、あなたがたに幾らかでも、キリストによる励まし、愛の慰め、“霊”による交わり、それに慈しみや憐れみの心があるなら、同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、わたしの喜びを満たしてください。」2:1-2

- 思いがバラバラで、一致していなかった＞人間関係が悪かった！

- 人生における最も重要で最も難しい課題

- 神様は人と人が関わって生きていくように造られた
 - 「教会」はそのことを学ぶ場所である！

人間関係の鍵

- まずは、キリストによって与えられた恵みを総動員しなさい
 - 「あなたがたに幾らかでも、キリストによる励まし、愛の慰め、“霊”による交わり、それに慈しみや憐れみの心があるなら」2:1
 - 自分の中にある者ではなく、いただいたもの
- 自分の利益を求めたり、良く見せようとしな
 - 「何事も利己心や虚栄心からするのではなく」2:3
 - 自分の欲望や都合を優先して行動しない
 - 自分をよく見せたい、優越感を得たいというような見栄やプライドを捨てる

人間関係の鍵

- へりくだること

- 「へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え」2:3

- 「へりくだる」とは自己卑下（自分はダメだと思いう事）ではなく、「相手を自分よりも優れた者と考えること

- 自分の事ばかり考えるな！

- 「めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。互いにこのことを心がけなさい。」2:4

- 実に当たり前のことだけれど、とても難しい

最高の見本

「それはキリスト・イエスにもみられるものです。」

- 神であることを捨てた！

- 「キリストは、**神の身分**でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず」2:6

- 私たちは人間であることを捨てられるだろうか？

- 人間となり、しかも「僕」

- 「かえって **自分を無**にして、**僕(奴隷)の身分**になり、人間と同じ者になりました。」

- 神が人間になるとは「0(ゼロ)」になること

- 「身分」とは“フォーラム”＝着ぐるみ？のこと

最高の見本

- 人間になっただけではなく、十字架で死なれた
 - 「人間の姿で現れ、へりくだって、**死に至るまで**、**それも十字架の死に至る**まで従順でした。」2:7-8
 - 人間になったのは(人類の身代わりに)死ぬためであつた
 - その死は、人類史上最悪の死刑と言われる十字架刑でつた
- 当然神はキリストを高く上げられた
 - 「このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました。」

人間関係の鍵

パウロの勧め

イエス・キリスト

何事も利己心や虚栄心からするのではなく

自分の利益や他人からの称賛を全く求めていない

へりくだって

神から奴隷になられた

互いに相手を自分よりも優れた者と考え

私たちには生かす価値があると考えた

自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい

自分自身のことは全く考えず、私たちのために死なれた

「キリストによる励まし、愛の慰め、“霊”による
交わり、それに慈しみや憐れみの心」によって